

相談・支援活動のあらましと令和6年度実績

●青少年相談(小学生～20歳になる年齢)

○相談件数	
	総数
面談	1050
電話	220
メール	30
合計	1,300

○学職別人数	
	総数
小学生	21
中学生	54
高校生	31
その他学生	3
有職少年	3
無職少年	14
合計	126

相談件数は1300件で、前年度より187件増えました。

面談での相談が多く、悩みを直接聞いてほしい青少年が多いことがわかります。特に中学生は前年度比1.5倍と増加傾向にあります。相談内容は、不登校と学業相談が多くなっています。中学生になると進路を含めた学業不安が要因になることもあります。また、自傷行為やオーバードーズに関する相談も増えています。

●青少年支援(おおむね中学生～20歳になる年齢)

○相談内容別件数	
	総数
不登校	382
学校・学業	431
就職・仕事	131
しつけ・生活	140
家庭	99
心の病	30
健康・身体	11
交友	18
発達障がい	1
いじめ	11
家出	4
性	1
窃盗	6
深夜徘徊	1
その他の相談	34
合計	1,300

○支援件数 468件		
支援種別	総数	支援内容一例
自分探し支援	192	面談・スポーツ・調理など
生活改善支援	142	通所・登校支援など
家庭支援	62	保護者面談など
就労支援	49	履歴書作成など
就学支援	23	課題支援・進路支援など
合計	468	

個に応じて5つのプログラムを組み合わせ支援を行っています。前年度に比べて3倍程度の支援件数となりました。

●若者相談(20歳～30歳代)

相談人数 31人 (20代:25人、30代:6人)

○相談者別件数	
	総数
本人	157
家族	107
関係機関	29
その他	3
合計	296

昨年度の特徴として就労相談が増えたことがあげられます。市外から高島市のHPを通じて、就労の相談もありました。

○相談内容別件数	
	総数
ひきこもり	49
生活	127
就労	75
心の病	33
就学	1
その他	11
合計	296

青少年の問題行動・非行・犯罪・被害の未然防止と子ども・若者に関する相談・支援についてのお知らせです

高島市

少年センター・あすくるだより

高島市新旭町北畑45番地1 TEL:0740-25-8556

幼少期からの親子関係の大切さ～悩んだときは早めに相談を～

こども家庭センター少年センター 所長 水浦 久美

高島市の「こども家庭センター」を開設して1年が経ちました。高島市のこども家庭センターは、こども家庭庁が示すこども家庭センターとは少し体制が異なっています。こども家庭庁が示す「母子保健」と「児童福祉」の連携による妊娠期から子育て期の切れ目のない支援に加え、18歳以降(30歳代まで)の「若者支援」も継続的に行っていくというものです。母子保健部門とは場所が離れているのですが、こども家庭センターに保健師(統括支援員)を配置し密に連携しています。こども家庭センターの中には、児童福祉部門(子どもや家庭の相談)と少年センターが入っています。開設から1年が経ち、共通する支援ケースと一緒に訪問をするなど、1つの家庭と一緒に支援する機会が徐々に増えてきていると感じています。

そのような中で、日々思うことがあります。乳幼児期からの親子関係が、子どもの成長発達やその後の生き方に大きく影響するということです。小さいころから、養育者(主に母親や父親)との間で愛着が形成されていると、人への信頼感が芽生え、他の人との信頼関係も構築しやすいといわれています。人と関わることに楽しさや喜びを感じられる経験を積み重ねることで、心理的な安定や自分や他の人を「大切な存在」として感じられる大人に成長します。何らかの原因で、愛着をうまく形成できないと、人との関係を築くことが困難になり、自己肯定感も低くなる傾向にあります。また、感情が不安定になりやすく、人に対して攻撃的になったり、自分を傷つけるなど不安定な行動につながることもあります。このような「生きづらさ」を抱えながら生きることは、本人にとっても家族にとっても辛く不安なことです。辛い期間が長くなればなるほど、問題が深刻化し家族や社会から孤立しやすくなりますので、できるだけ早い時期に相談機関につながる大切だと感じます。本人や保護者が安心して、継続的に相談ができること、特に、子どもから大人(成人)となる18歳という年齢で途切れることなく相談が継続できることを、高島市のこども家庭センター少年センターでは目指しています。安心できる「場所(空間)」にまた行ってみようと感じられたり、そこで出会う「人」と話をするのも悪くないと感じられたり、一緒にする活動が楽しく感じられたり、「次はこんなことがしてみたい」と思えたりする体験を少しずつ、少しずつ増やしていけることが子どもの未来につながる一歩になると考えています。そのような場所の一つに、こども家庭センターや少年センターがなれるよう私たち職員も努力していきたいと思っております。

ありがたいことに、こども家庭センター・少年センターの職員は、皆親切で熱心な職員ばかりです。気負わずに安心してご相談ください。

高島市こども家庭センター(少年センター、あすくる高島)

〒520-1521

高島市新旭町北畑45番地1

(こども若者支援ベース内)

TEL:0740-25-8556

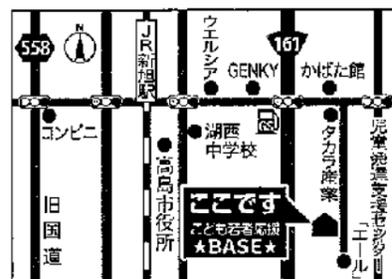
FAX:0740-25-8071

相談専用 TEL:0740-25-8555

相談時間 9:00~17:00(月曜日~金曜日)

★土日祝や時間外の面接相談を希望される方は、事前にご連絡ください。

環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙及び植物油インキを使用しています



『みんなで考えよう!賢く・便利に・安全に! スマホ・SNS について』

『子ども家庭庁作成リーフレット』(子ども家庭庁) <https://www.cfa.go.jp/policies/youth-kankyoyou/leaflet> をもとに、高島市少年センターで作成

スマホ・携帯の普及で生活が便利になった反面、連日のようにスマホや SNS が原因となるトラブル・事件が報告されています。オンラインカジノ、闇バイト、有害なサイトへのアクセス、インターネットでの誹謗中傷など・・・知らない間に自分自身も巻き込まれることがあるかもしれません。

自分や家族がそんなトラブルに巻き込まれないように、今一度、スマホの安全な使い方を考えてみませんか?

子ども家庭庁が作成したリーフレットの一部を掲載しています。ご家族で話題にしていただき、もしものときの対応も含めて話し合っていたいただければと思います。

それって本当にだいじょうぶか?

遊んでいたつもりでも犯罪! オンラインカジノは犯罪です!

インターネット上でお金を賭けて遊ぶ「オンラインカジノ」は、それが合法とされている海外のサイトであっても、日本国内からオンラインカジノにアクセスしてお金を賭けることは賭博罪にあたり、犯罪です。

オンラインカジノの情報は、フィルタリング活用で遮断することができます。海外では、広告から入ってしまうこともあるようです。広告が入口となってしまっても、フィルタリング活用で、その先に進むことをブロック!!

フィルタリングのほかに、対象年齢にあったアプリを利用したり、課金管理など技術的な手段で、子どもを守る方法もあります。(あんしんフィルターやOS事業者が提供する各種サービスで設定できます)

課金管理は、オンラインゲームなど他の場面でも役に立つのでおすすめです。



「警察庁」オンラインカジノは犯罪です! YouTubeの公式チャンネルでわかりやすく解説しています。ぜひ家族で見てください。



それって本当にだいじょうぶか?

世の中、そんなうまい話はありません 闇バイトは犯罪です! SNS上の「短時間」「高報酬」「ホワイト案件」など うまい話にだまされないで!

闇バイトでは、一定の時間が経過すると記録が消える秘匿性の高いアプリでの連絡(持っていない場合はインストール)を指示されます。

顔写真、連絡先などの個人情報や、これらが載った身分証などは送信しないよう子どもに伝えましょう。

また、アルバイトに応募する前に必ず保護者などに相談するように伝えましょう。

もしも怪しいバイトに応募したり個人情報を送ったりしてしまったりしたら、警察に相談を!

少しでも不安を感じたら、すぐに
警察相談専用電話【#9110】番へ



「政府広報オンライン」闇バイト
<https://www.gov-online.go.jp/04g/闇バイト>
各家庭が作成した動画や、各種メッセージを掲載しています。ぜひ家族でご覧ください。



ひと手間かけて安全設定 フィルタリングの活用

お子様の年齢や発達段階に応じてフィルタリングを設定し、安全な利用環境を整えましょう。

自分専用スマホを持ち始めるときにおすすめ

あんしんフィルター/あんしんコントロール by トフィルター



親子共用でスマホを使うときにおすすめ

フィルタリングのオンオフができるサービスの活用

OS事業者が提供する各種サービス

小さいお子さんには

・iPhoneの5Face IDとアクセスガイドの組み合わせで、
・Androidならお子専用アカウントでログインをして、
子ども用の環境で安心して使えるのもいいですね!

オンラインアドバイス

高島市少年補導委員会

高島市少年補導委員会は、高島警察署長ならびに高島市長から委嘱を受けた45人で構成されています。

令和7年度の各地区の少年補導委員のみなさんをご紹介します。(順不同・敬称略)

委員長: 三 矢 繁 之		副委員長: 伊 香 悦 子	
マキノ	出口 健 磯野 永一郎 古武 成人	高木 垂矢 谷口 豊子	安曇川
今津	西川 忠昭 澤田 友子 藤原 識好 飯田 清孝 中川 和彦 山本 浩司	河原田 康代 小堀 明美 松井 小百合 角川 正将 橋本 智子	新旭
高島	三矢 繁之 萬木 綱次 田中 康彦	小川 まち江 山田 恵美子 上田 洋行	朽木
			島田 真壽美 青谷 一枝 植村 勉 淵田 常博 西澤 幸夫
			横塚 守 饗庭 日実子 伊香悦子 安原 庄栄士 淵田 泰士
			上原 初美 清水 徹男 武田 幸江 木下 源也 多胡 みち子
			平樂 康男 山本 恵子 古川 登志彦 上原 博子 日花 滋子
			中川 亮子 清水 勝徳

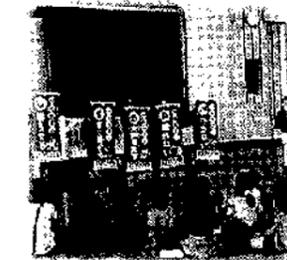
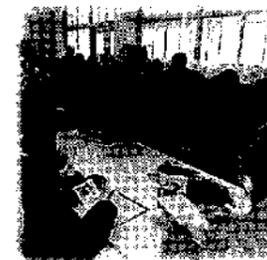
活 動 紹 介

【街頭補導活動】

- 統一街頭補導として、今津・安曇川の大型量販店や公園、駅を中心に毎月パトロールを行っています。
- 地区(中学校区)ごとに計画を立て、子どもたちの登校時に朝の声かけをしたり、イベント等でパトロールをしたりしています。
- 学校の長期休み(夏・冬・春休み)や歳末に特別パトロールを実施しています。
- 不審者情報や凶悪事件発生情報による臨時パトロールを必要に応じて行います。

【啓発活動】

- 各種強調月間(7月・11月)に合わせて、大型店舗前で啓発を行っています。
- 出前啓発活動として「おでかけ隊」による寸劇やロール絵本による啓発を市内園・学校で行っています。(誘拐防止・薬物乱用防止・インターネット犯罪防止等)



「薬物乱用防止教室」

おでかけ隊ロール絵本
「うたこちゃん危機一髪」

【連携・交流】

- 市内小・中学校の学校行事や授業参観等に出向き、学校の先生や児童生徒との交流を図っています。
- あすくる高島に通所する少年との「ふれあい活動」を大切にしています。